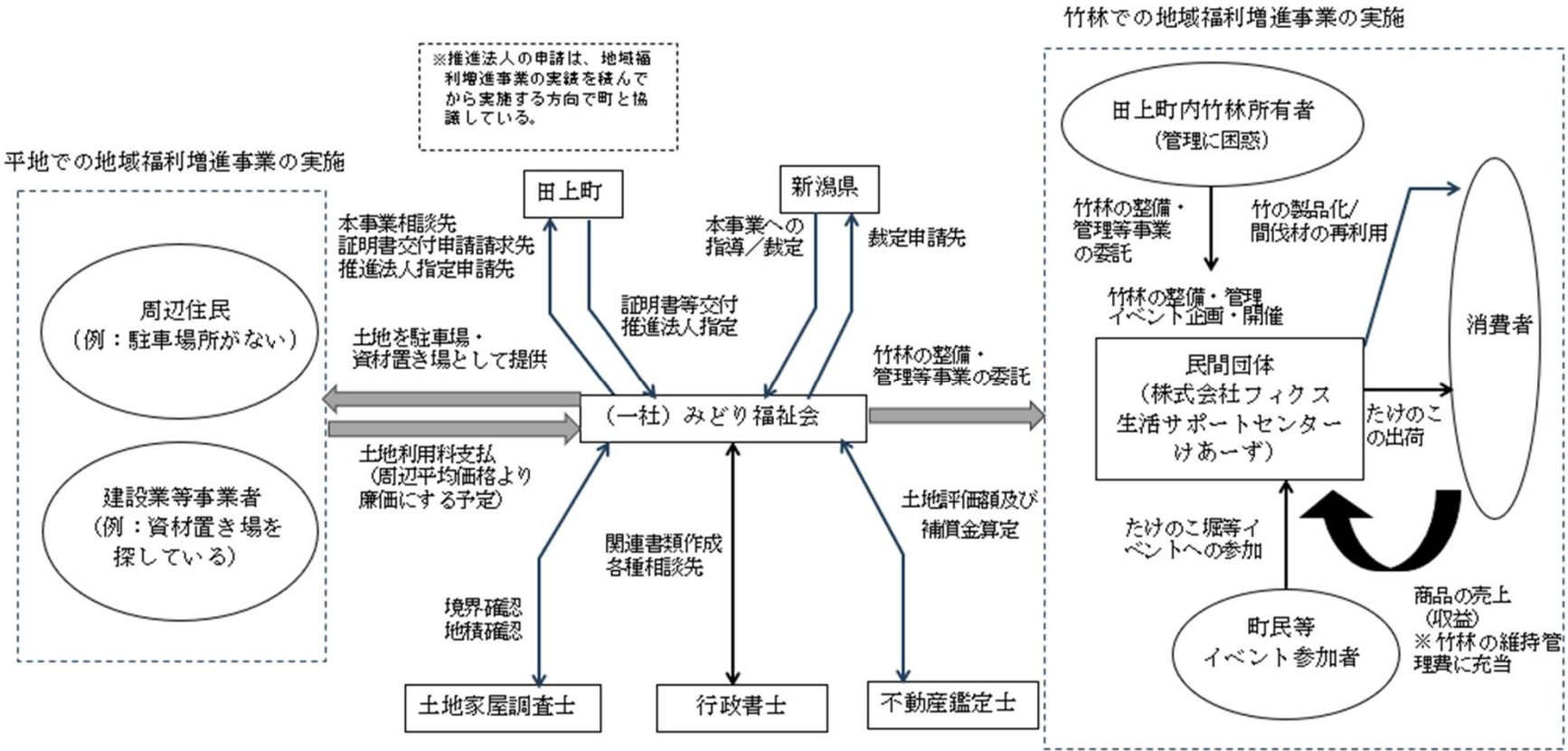


住み続けたいまちづくり事業(新潟県田上町 一般社団法人みどり福祉会)

対象地域	対象地域の特性	地域が抱えている課題	主な取組内容
新潟県 南蒲原郡 田上町 羽生田	新潟市まで車で40分ほどのベッドタウン。山、竹、田んぼ等の緑が豊かで、特にたけのこが収穫でき、たけのこ堀り体験や竹に関するイベントもある。	対象の竹林は、所有者不明で、長く伸びた竹による物置の屋根や電線への影響、隣地に根を伸ばした竹の越境、近隣竹林の成長の阻害、畑を荒らす猿の逃げ場所、冬季の積雪（竹のしなり）による町道の走行への影響等が発生。	●対象地1の境界及び地積確認のための実測作業、補償金再算定を経て、裁定申請書類の作成を実施。 ●対象地2は、所有者不明が確定しており、地域福利増進事業としての利活用を検討（更地で公図もあるため、測量不要）。なお、利用者からの使用料を収入源として管理維持を行うことを計画する。 ●田上町との空家の連携協定に引続き、関係部署と打合せ、高齢者世帯に向けたセミナーや呼びかけを行い、発生を抑制する入口戦略の検討を連携団体とともに実施。

事業内容・スキーム

- 竹林での地域福利増進事業実施に向け、土地家屋調査士による境界確認他、新潟県への裁定申請
- 平地での地域福利増進事業実施に向け、地域住民等への合意形成他、土地活用の検討
合意形成が円滑に進んだ場合、新潟県への裁定申請手続きを進める
- 広く地域住民に向けたセミナーの実施、連携団体との入口戦略の検討



モデル事業による取組成果

竹林事業対象地の測量実施・図面の完成

地域福利増進事業で実施する竹林事業の対象地は、隣接地との境界も不明であるため、測量のための立入許可・伐採許可を新潟県から取得し、隣接地所有者と立会のもとでの境界確認、測量を実施した。また、現地での立会が困難な隣接地所有者に対しては、訪問して図面内容の確認を行うことで合意形成を図った。これにより、境界が不明であった所有者不明土地における事業の対象区域を定め、図面を完成させることができた。

平地事業による利活用方法へのニーズの把握

平地事業対象地の周辺地域住民へ土地の利活用方法へのニーズ聞き取りを行ったが、有効活用されることには賛成であるが、放置空き地のように不法投棄がないようにしてほしいという要望があった。町からは、冬季の雪捨て場としての利用や適正管理されることへの意向があることを把握した。